

標準測定分析法 2256

フェニルオキシラン

分子量： 120.06		CAS RN： 96-09-3
濃度基準値： 1 ppm	物性等 比重： 1.052 沸点： 194.1°C 融点： -35.6°C 蒸気圧： 40 Pa (20°C)	
別名： スチレンオキサイド、酸化スチレン 1,2-エポキシエチルベンゼン		
以下の測定法に使用する物品は、現在販売の無いものもあるが、同等の性質のものを使用して差し支えない		
サンプリング例	分析例	
<p>サンプラー： Tenax GC 管 (30 mg/15mg) 捕集流量： 0.2 L/min サンプリング時間： 240 min 保存性： 冷蔵保存で 7 日間安定 破過： 未確認</p>	<p>分析方法： ガスクロマトグラフィー質量分析法 (GC/MS) 脱着： 酢酸エチル 5 mL で 30 分静置 機器： Agilent GC6890 5973 MSD カラム： DB-5MS, 60 m × 0.25 mm × 0.25 μm カラム温度： 35°C(5 min)-5°C/min-130°C キャリアーガス： He 1.2 mL/min (28 cm/dec) 注入法： スプリット (5:1) 1 μL 注入口温度： 200°C トランスファーライン： 230°C イオン源： 230°C 定量イオン： 91 確認イオン： 89, 104, 120</p> <p>検量線： 0 ~ 103 μg/mL (240min 捕集で 0.43ppm)</p>	
精度		
<p>脱着率 添加量 10.3 μg 98.8% 103 μg 105.1% 添加回収率(通気量不明) 添加量 10.3 μg 94.1% 103 μg 107.9% 定量下限 標準溶液 (0.103 μg/mL) を繰り返し 5 回分析により算出 0.014 μg/mL (10 σ) ばく露濃度 (240 min 捕集)： 0.003 ppm</p>		
適用： 個人ばく露濃度測定 八時間時間加重平均		
測定上の注意： 濃度基準値の 1/10 の濃度程度までは、検出器を FID としても測定可能である。		
安全上の注意： フェニルオキシランは皮膚腐食性・刺激性や眼に対する重篤な損傷・眼刺激性があることから、化学防護手袋や保護眼鏡の使用が望ましい。吸入による有害性もあるので、ドラフトで作業する。		
根拠文献： フェニルオキシラン分析測定法に関する検討結果報告書(案) (測定法作成日 2007/03/20) https://anzeninfo.mhlw.go.jp/user/anzen/kag/pdf/risk/96-09-3_2.pdf		

作成日 2024/01/31